

第4回審議会 会議要録

1. 日時

令和7年10月21日（火）19：00～20：45

2. 場所

島田市役所3階 大会議室

3. 出席者

委員：森会長、大下委員、岡村委員、岡本委員、奥山委員、桑原委員、甲賀委員、小塚委員、杉本委員、鈴木委員、高森委員、寺尾委員、戸田委員、原崎委員、松浦委員、山本委員

オブザーバー：吉良静岡県中部地域局長

事務局：牛尾副市長、鈴木市長戦略部長、小野戦略推進課長、大石課長補佐、今村係長、清水主査、牧野主査、曾根（由）主査、曾根（翼）主事、久保主事

傍聴者：0名

4. 資料

・ 次第

- ・ **資料1** 第3次島田市総合計画（案）
- ・ **資料2** 前回審議会意見への対応
- ・ **資料3** 第3次島田市総合計画前期基本計画評価指標一覧
- ・ **資料4** タウンミーティングの実施について
- ・ **資料5** 第3次島田市総合計画修正履歴
- ・ **参考1** 策定スケジュール及び作業内容

5. 内容

(開会)

(会長あいさつ)

- ・ 総合計画については、丁寧に策定が進められている印象。委員の皆さん、市役所の方々、市民やその他ご協力いただいている方々に感謝する。本日もグループに分かれて皆様からご意見を伺う時間がある。よりよい総合計画とするため、忌憚のない意見や質問をお願いしたい。

(議事)

- (1) 第3回審議会意見に対する対応、考え方および基本計画・分野別まちづくりの考え方修正について

資料1、**資料2**及び**資料5**に基づき、大石課長補佐より説明

【質疑応答】

なし

(2) 前期基本計画評価指標について

資料1及び資料3に基づき、大石課長補佐より説明

【質疑応答】

(A 委員)

- 評価指標の平均値の出し方やその信頼性について具体的に伺いたい。

(事務局)

- 総合計画の評価指標については、毎年実施する市民意識調査を基に設定している。本調査は、市内に居住する男女2500人を対象に地域・年齢の割合に沿って無作為抽出し、毎年約1000件の回答があることから、統計学的にも信頼できると言える。
- また、本調査では、政策の柱ごとの満足度を5段階で確認し、「満足」と回答された割合を基準値として用いており、その他の指標についても過去の傾向を踏まえながら設定している。新しく加わった施策の柱もあるため、データを追加・更新は毎年行っていきたい。

(3) 地域別まちづくりの方向性について

資料1及び資料4に基づき、大石課長補佐より説明

【質疑応答】

なし

(4) 第3次島田市総合計画案について

資料1に基づき、大石課長補佐より説明

【グループワーク】

政策群ごとにグループを分けて意見交換を実施。

詳細は別添資料を参照。

提出された意見を踏まえ、必要に応じて基本計画の見直しを検討。

(オブザーバー講評)

- 本日拝聴したグループ討議の中で、地域全体の温室効果ガス年間排出量に関する目標について、市民の皆様にとって具体的なイメージが持ちにくいのではないかというご意見があった。市民の目線で分かりやすい計画になるように改善していくこと、行政と市民が協働して進めていくことの大切さを改めて感じた。今後もご意見を反映し、より良い計画となることを期待している。

(その他)

- ・ 次回の総合計画審議会は、11月18日（火）19時からを予定しており、第5回では最終案として、パブリックコメント募集前の案を説明予定。必要に応じて資料送付やご意見伺いも行うため、ご協力を願いしたい。

(閉会)

20：45 終了